

	問題 番号	出題意図
自己推薦 入試A 10月19日 実施	第1問	光学顕微鏡の操作、体細胞分裂、DNAの構造、メセルソン・スタールの実験に関する問題を通じて、生物の特徴とDNAの基本概念を体系的に理解しているかを確認する。実験・観察の結果から定量的に考察する力を確認する。
	第2問	体内環境の維持に関する文章をもとにしたホルモンのフィードバック調節、免疫に関する問題を通じて、ヒトのからだの調節についての仕組みや基本概念への理解を確認する。
	第3問	植生の遷移、日本のバイオーム、外来生物に関する問題を通じて、生物の多様性と生態系に関する基本事項を理解しているか確認する。
	第4問	ハーディ・ワインベルグの法則の計算を通じて、生物の進化の基礎を理解しているか確認する。 遺伝的浮動の概念を問うことで、進化の要因を正しく把握しているか確認する。
	第5問	DNAの構造、ハーシー・チェイスの実験、生体膜と物質輸送に関する問題を通じて、生命現象と物質の基本事項を体系的に理解しているかを確認する。
	第6問	脊髄反射の神経回路、光周性と花芽形成、植物ホルモンに関する問題を通じて、生物の環境応答の基本的な仕組みを理解しているか確認する。

	問題 番号	出題意図
自己推薦 入試B 11月9日 実施	第1問	原核生物と真核生物、遺伝子の本体、DNAの構造、細胞の核当たりのDNA量に関する問題を通じて、生物の特徴とDNAの基本概念を体系的に理解しているかを確認する。
	第2問	血糖量の調節、免疫に関する問題を通じて、ヒトのからだの調節についての仕組みや基本概念への理解を確認する。
	第3問	世界のバイオーム、日本のバイオーム、自然浄化に関する問題を通じて、生物の多様性と生態系に関する知識事項を理解しているか確認する。関連する図表から情報を読み取り、知識と結び付けて活用する力を確認する。
	第4問	化学進化、生物進化、ハーディ・ワインベルグの法則、自然選択に関する問題を通じて、生物の進化に関する基礎を理解しているか確認する。
	第5問	呼吸とアルコール発酵、タンパク質の合成、遺伝子突然変異に関する問題を通じて、生命現象と物質の基本事項を体系的に理解しているかを確認する。
	第6問	聴覚器および光周性と花芽形成に関する問題を通じて、感覚器の仕組みや植物の環境応答の基礎知識を理解しているか確認する。

	問題 番号	出題意図
自己推薦 入試 C 12月14日 実施	第1問	原核細胞と真核細胞、酵素、DNAの構造、細胞周期に関する問題を通じて、生物の特徴とDNAの基本概念を体系的に理解しているかを確認する。実験・観察の結果から定量的に考察する力を確認する。
	第2問	ホルモン、ヒトの神経系、免疫に関する問題を通じて、ヒトのからだの調節についての仕組みや基本概念への理解を確認する。
	第3問	日本のバイオーム、暖かさの指数、食物連鎖、生物濃縮に関する問題を通じて、生物の多様性と生態系に関する知識事項を理解しているかを確認する。関連する図表から情報を読み取り、知識と結び付けて活用する力を確認する。
	第4問	地理的隔離、自然選択、遺伝子頻度、ヒトの出現についての問題を通じて、生物の進化に関する基礎を理解しているかを確認する。
	第5問	3ドメイン説、呼吸とアルコール発酵に関する問題を通じて、生命現象と物質の基本事項を体系的に理解しているかを確認する。
	第6問	学習とその形成、葉の老化と落葉に関する問題を通じて、生物の環境応答の基礎知識を理解しているかを確認する。

	問題 番号	出題意図
一般入試 A 1月25日 実施	第1問	細胞の構造、生命活動におけるエネルギーの利用、遺伝子とそのはたらきについて基本概念を体系的に把握しているかを確認する。
	第2問	血糖量の調節、生体防御・免疫の仕組みを理解し、ヒトの体の調節に関する総合的な知識を確認する。図表の読み取りや免疫記憶の仕組みを論理的に説明できるかを確認する。
	第3問	植生の遷移、生態系のバランスなど、環境と生物の相互作用を理解し、生物の多様性と生態系についての知識を確認する。
	第4問	3ドメイン説、脊椎動物の系統関係を理解しているかを確認する。
	第5問	酵素および生体における酵素の反応調節機構、および体細胞分裂と細胞周期についての基本的知識を確認する。実験データを読み取る力を有しているかを確認する。
	第6問	神経系、興奮の伝導・伝達、植物ホルモンとその作用についての知識を確認する。実験データを読み取り考察する力を有しているかを確認する。

	問題 番号	出題意図
一般入試 A 1月26日 実施	第1問	細胞小器官、代謝とエネルギー、DNAの構造、塩基組成、細胞周期の基本知識を理解しているかを確認する。生命現象と物質に関する図表を用いてエネルギーの流れを論理的に把握する力を確認する。
	第2問	生体防御・免疫、血液凝固、体液の調節など、ヒトの体の調節に関する総合的な理解を確認する。
	第3問	生態系の復元力とその仕組みおよび日本のバイオームに関する知識と応用力を確認する。
	第4問	化学進化と生物の進化、大気組成の変化と生物の進化に関する知識を総合的に理解する力とその応用力を確認する。
	第5問	ラクトースオペロンを題材に、転写制御の仕組みや変異株の解析を通じて、遺伝情報の発現と発生に関する知識の理解力を確認する。条件設定と結果の関係を論理的に説明できるかを確認する。
	第6問	ヒトの眼における光受容のしくみ、被子植物の生殖と発生および植物ホルモンによる調節を題材に、生物の環境応答を総合的に理解する力を確認する。実験結果をもとに、現象の原因を論理的に理解できるかを確認する。

	問題 番号	出題意図
一般入試 B 2月8日 実施	第1問	細胞の構造に関する基本的知識および体細胞分裂の観察と細胞周期に関する基本的知識を理解しているかを確認する。
	第2問	ヒトの体液、血糖量の調節、ホルモン、フィードバック調節など、ヒトの体の調節に関する総合的な理解を確認する。実験データをもとに事象の原因を推定する論理的思考力を確認する。
	第3問	生態系のバランス、外来生物、温暖化など、生物の多様性と生態系に関する知識を理解する力を確認する。事例をもとに知識を論理的に関連付けて説明できるかを確認する。
	第4問	種の命名法、3ドメイン説、メンデルの法則、連鎖と組換えなど、生物の進化と系統に関する知識を総合的に理解する力を確認する。図表や分類情報を正しく理解、解釈できるかを確認する。
	第5問	真核生物の遺伝子発現、タンパク質の構造など、遺伝情報の発現と発生に関する知識の理解力を確認する。条件設定と結果の関係を論理的に説明できるかを確認する。
	第6問	刺激の受容と反応、ニューロンの構造、興奮の伝導など、生物の環境応答に関する刺激と反応の仕組みを総合的に理解する力を確認する。

	問題 番号	出題意図
一般入試 C 2月28日 実施	第1問	生命現象と物質について、動物・植物・細菌の細胞構造の共通性と多様性を理解し、細胞小器官の機能を正しく説明できる力を確認する。表や記述をもとに、論理的に分類・対応づける力を確認する。
	第2問	ヒトの体の調節について血糖量の調節に関わるホルモンの役割や仕組みを総合的に説明できる力を確認する。誤答選択肢の分析などを通じて、正確な知識と論理的判断力を確認する。
	第3問	植生の遷移と非生物的環境との関係性を理解し、生物の多様性と生態系についての基礎知識や概念を総合的に説明できる力を確認する。図表を用いた考察力や具体例を用いて論理的に説明する表現力を確認する。
	第4問	DNA と RNA の構造、セントラルドグマ、電気泳動法など、遺伝情報の発現と発生についての基本概念を理解し、実験手法と関連付けて説明できる力を確認する。
	第5問	生物の環境応答について、ヒトの耳の構造と音の高低識別の仕組みを理解する力を確認する。図をもとに部位を正しく特定し、機能を簡潔に説明できる力を確認する。
	第6問	生物の環境応答について、ニューロンの構造、興奮の伝導など神経系の情報伝達の仕組みを理解する力を確認する。 模式図を読み取り、関連する知識と結び付けられる思考力や計算できる表現力を確認する。